

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 20 日作成)

委員会名	調査診断小委員会	主 査 名：近藤照夫
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会 (耐久保全運営委員会)	委員長名：嵩 英雄
設 置 期 間	2002 年 4 月 ～2006 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	<p>建築物の調査、劣化診断、修繕に係わる最新の技術内容を収集・整理し、1993 年 1 月に刊行された「建築物の調査・劣化診断・修繕の考え方(案)・同解説」の改定版を作成する。</p> <p>2002 年度：建築物の調査、診断、補修・改修に関する最新資料の収集整理 2003 年度：建築物の調査、診断、補修・改修に関する最新資料の収集整理および「建築物の調査・劣化診断・修繕の考え方(案)・同解説」の改定案検討 2004 年度：「建築物の調査・劣化診断・修繕の考え方(案)・同解説」の改定案検討 2005 年度：「建築物の調査・劣化診断・修繕の考え方(案)・同解説」の改定案の完成および講習会の実施</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>本橋健司(独立行政法人建築研究所) 楡木堯((財)ベターリビング) 井上照郷(日本建築仕上材工業会) 近藤照夫(ものづくり大学) 鹿毛忠継(国土技術政策総合研究所) 中島正夫(関東学院大学) 武藤(独立行政法人建築研究所) 兼松学(東京大学) 山本佳城(日本大学) 林邦夫(都市機構) 朝倉(国土交通省)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2004 年度予算	150,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	改定内容の検討(2004.5.20 5名) 改定内容の検討(2004.7.7 6名) 改定内容の検討(2004.9.9 6名) 改定内容の検討(2004.11.22 6名) 改定内容の検討(2005.1.20 6名) 改定内容の検討(2005.3.2 3名)
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 現状の関連図書や仕様書、指針類、最近の研究成果、海外の動向を調査して、改訂版の位置付けを検討した。その結果を受けて、改定内容と目次案を検討した。執筆分担案を決定して、執筆担当ごとに具体的な内容の提案を継続している。
	委員会 HP アドレス：
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 2005 年度の発刊をめざして、所期の目的をほぼ達成した。
その他評価すべき事項	なし